

公共交通に関するこれまでの取組み経緯（概要）

平成16年度	<p>バス交通勉強会を設置 H16. 1. 24              8地域コミュニティ委員会からの推薦者              ワコーレRG自治会              公募市民              バス事業者 計メンバー15名に11回開催              検討結果報告会を開催 H17. 2. 19</p>
平成17年度	<p>調査業務の実施              バス交通勉強会の検討結果を踏まえ、アンケート調査等を実施</p>
平成18年度	<p>平成19年度からの運行開始を目指し、準備を始めるための補正              予算案（債務負担行為）を9月議会へ提出              議会審議の結果、補正予算案の削除修正、付帯決議が示される。                北里メディカルセンター病院路線の延伸運行 H19. 3. 1</p>
平成19年度	<p>県内市町村アンケート調査を実施              運行している 40市町村              財政負担は大きい住民福祉のため必要              運行していない 18市町村              現行の財政状況では負担できない。民間バス路線が充実              運行を止めた 7市町村              財政上維持できない。利用者がほとんどいなかった。                コミュニティバス等導入に関する基本的な考え方を再整理              バス交通勉強会メンバーとの意見交換</p>
平成20年度	<p>平成21、22年度実証運行経費を予算計上（債務負担行為）                6月議会一般質問 利用者に魅力ある公共交通運行について              デマンド方式による運行も検討する                地域公共交通会議の設置</p>